

## ○鴨と紙マルチで有機栽培拡大を目指す

### 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	秋田県にかほ市 <small>にかほし</small> 関 <small>せき</small>			
協定面積 80.6ha	田 (100%) 水稻、転作作物	畑	草地	採草放牧地
交付金額 1,693万円	個人配分			50%
	共同取組活動 (50%)	集落担当者活動経費		4%
		集落マスタープランの将来像を実現するための活動経費		6%
		鳥獣害防止対策、水路農道等維持・管理等共同取組経費		27%
		農用地の維持・管理活動経費		4%
交付金の積立・繰越		9%		
協定参加者	農業者 44人			

### 2. 集落マスタープランの概要

集落営農に向けた生産組織の設立や生産基盤及び生活環境整備の推進、遊休農用地の活用などを目標とし、担い手の育成、機械の共同利用、遊休農地への景観作物の作付けやホテルの棲める環境整備等を推進していくこととした。

また、当集落に伝わる初午行事の「獅子舞」等の伝統行事に関しても、伝習会組織を立ち上げ、集落の伝統文化継承を図っていくこととしている。

その他の取組として、景観目的も兼ねて作付けした菜の花を搾油し、食用として活用するなど環境保全を踏まえた活動も実施していく。

[活動内容]		
農業生産活動等	多面的機能増進活動	農業生産活動の体制整備
農地の耕作・管理(田80.6ha) 個別対応	景観作物の作付 (ひまわり・コスモス・ そば・菜の花作付し、菜 の花は搾油し食用油生産)	機械・農作業の共同化 (トラクターによる耕起作業等 23ha (29%) 実施、目標30ha)
水路・作業道の管理 ・水路(延長23.0km) 年1回 清掃 年2回 草刈り ・道路(延長17.0km) 年1回 簡易補修 年2回 草刈り	共同取組活動	共同取組活動
共同取組活動	魚類・昆虫類の保護 (ホテルの棲める環境整 備)	高付加価値型農業の実践 (アイガモ農法・紙マルチ農法 による有機栽培の実践。3.6ha (4%) 実施、目標10ha)
共同取組活動	共同取組活動	共同取組活動
農地法面の定期的な点検 (随時)	アイガモの利用 (アイガモ農法による有 機栽培の実践)	認定農業者の育成 (当初10名、現在15名、目標 3名増)
共同取組活動	共同取組活動	共同取組活動

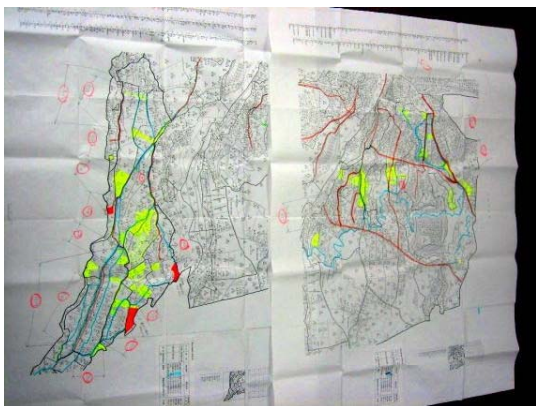
### 3. 取組の経緯及び内容

鳥海山と日本海の間に位置する当集落は、農業従事者の高齢化と後継者不足が進み、農地の荒廃等、将来の集落機能の低下が懸念されている。

そんな集落の現状を踏まえ、当制度を活用し、集落営農の組織化に向けて農作業受委託等の生産組織の設立し、集落営農を図っていくこととした。その取組の1つとして、アイガモ農法と紙マルチ農法による水稻の有機栽培による高付加価値型農業を実践している。手間がかかるという欠点もあり、まだ実績面積が少ない現状ではあるが、両農法併せて10haを目標とし、その普及に努めているところである。

また、認定農業者の育成を推進し、認定農業者数は当初10名であったが、これまでに新たに5名が認定され、現在では15名となっている。

#### ○農用地等保全マップ



農地・法面・水路・農道等の補修・改良等の整備箇所を明確に記載。



アイガモ農法で有機栽培を実践中



鳥海山を背に咲く菜の花

#### 【平成19年度までの主な効果】

- トラクターによる耕起作業等の効率化（当初18.5ha、目標30ha、H19実績23ha）
- 高付加価値型農業によるブランド米の栽培（当初0ha、目標10ha、H19実績3.6ha）
- 認定農業者を育成（当初10名、目標13名、H19実績15名）